

参加費 (いくつかの参加パターンがあります。詳しくは「お申し込みのご案内」をご覧ください)

●**現地松本で3日間通して参加の場合** (Zoom分科会も2つ参加できます)
(カッコ内は2日参加でZoom分科会1つ参加の場合)

自治体問題研究所個人会員 **14,000円(11,000円)**
一般 **16,000円(13,000円)**

(現地分科会9へのご参加の場合、別途宿泊費+バス代がかかります)

●**Zoomだけ視聴する場合** (カッコ内は一般の場合)

自治体問題研究所個人会員で全体会を2日間視聴する場合 **7,000円(9,000円)**
団体で全体会を2日間視聴する場合 **16,000円(会員・一般は同額)**
団体で全体会2日間+3Zoom分科会を視聴する場合 **20,000円**

長野県内地元割引

●**現地実行委員会として協力いただく地元・長野県では、町村議会議員や住民のみなさまを対象に特別割引でご参加いただけます(県・市議会議員、自治体職員は除く)。**詳細は現地実行委員会にお問い合わせください。

長野県住民と自治研究所 電話:0261-22-7601 E-mail: jitiken@omachi.org

新規入会者特典

●**松本現地参加2日以上参加される方で、自治体学校を機に新しく自治体問題研究所(都道府県ごとの研究所)に新規入会される方には、当日受付で入会申込書と引き換えに、初年度会費から4,000円を差し引かせていただきます。**

2日目分科会の昼食について

●**7月24日(日)の分科会会場となる松本市勤労者福祉センター、あがたの森文化会館は大規模商業施設「イオンモール松本」に近接しており、食事処は豊富ですが、お弁当の注文も受け付けます。申込用紙に○をつけてお申し込みください。**

【新型コロナウイルス感染症対策で協力をお願いします】

- 会場、交通機関、宿泊施設、観光施設、食事施設において、それぞれの発信しているガイドラインに則ってご対応をお願いします。
- マスクの着用、アルコール消毒等徹底をお願いしております。マスク、除菌シート、うがい薬などの感染予防品はご参加者自身でお持ちいただきますようお願いいたします。
- その他自治体学校開催時のコロナ感染防止対策については、実行委員会の定めるガイドラインの遵守をお願いします。

第64回自治体学校実行委員会

事務局 〒162-8512 東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4階 自治体問題研究所内
TEL 03-3235-5941 FAX 03-3235-5933 E-mail: info@jichiken.jp

〈共催団体〉自治体問題研究所/北海道地域自治体問題研究所/オホーツク地域自治体問題研究所/青森県地域自治体問題研究所/岩手地域総合研究所/福島自治体問題研究所/茨城県自治体問題研究所/とちぎ地域自治体問題研究所/ぐんま住民と自治体問題研究所/埼玉自治体問題研究所/千葉県自治体問題研究所/東京自治体問題研究所/多摩住民自治体問題研究所/神奈川県自治体問題研究所/にいがた自治体問題研究所/富山県自治体問題研究所/いしかわ自治体問題研究所/長野県住民と自治体問題研究所/静岡県地方自治体問題研究所/東海自治体問題研究所/滋賀自治体問題研究所/京都自治体問題研究所/大阪自治体問題研究所/兵庫県自治体問題研究所/奈良自治体問題研究所/和歌山県地域自治体問題研究所/とっとり地域自治体問題研究所/しまね地域自治体問題研究所/岡山県自治体問題研究所/広島自治体問題研究所/徳島自治体問題研究所/香川県自治体問題研究所/愛媛県自治体問題研究所/高知自治体問題研究所/福岡県自治体問題研究所/長崎県地域自治体問題研究所/くまもと地域自治体問題研究所/みやざき住民と自治体問題研究所/おきなわ住民自治体問題研究所

●会場へのアクセス●

(JR松本駅へはJR新宿駅から「特急あずさ」で2時間30分、JR名古屋駅から「特急しなの」で2時間、また両駅から高速バスも出ています)

7月23日(土) ●**全体会 キッセイ文化ホール** 松本市水汲69-2 電話:0263-34-7100
25日(月)

- JR松本駅お城口下車、アルピコ交通バス浅間温泉行きバスで20分
- 7月23日(土)11時30分から13時まで30分間隔でJR松本駅お城口(エースイン松本前)からキッセイ文化ホール行きのシャトルバスが出ます。また17時30分から19時まで30分間隔でキッセイ文化ホールからJR松本駅行きのシャトルバスが出ます。

7月24日(日) ●**分科会 松本市勤労者福祉センター** 松本市中央4-7-26 電話:0263-35-6286

- JR松本駅お城口から徒歩20分

7月24日(日) ●**分科会 あがたの森文化会館** 松本市県3-1-1 電話:0263-32-1812

- JR松本駅お城口から徒歩20分、または松本周遊バス(タウンズニーカー)東コースで「旧松本高校」下車



美ヶ原・美しの塔 (提供: 松本観光コンベンション協会)



松本城 (提供: 松本観光コンベンション協会)

第64回 自治体学校 in 松本

みんなが先生 みんなが生徒

キッセイ文化ホール(長野県松本文化会館)
松本市勤労者福祉センター/あがたの森文化会館

2022年7月23日(土)~25日(月) 終了後、7月30日(土)~8月7日(日)の間、オンラインで分科会・講座を開講します。

1日目 ●**全体会** 7月23日(土)12:30~17:30 キッセイ文化ホール 中ホール



記念講演①

「参院選の結果と
これからの課題」

中山 徹 (奈良女子大学教授)



記念講演②

「大規模災害に備える
自治体の課題」

室崎益輝 (神戸大学名誉教授)

3日目 ●**全体会** 7月25日(月)9:15~11:40 キッセイ文化ホール 中ホール



特別講演

「地球環境の危機と地方自治」

宮本憲一 (大阪市立大学名誉教授)



特別報告

「社会教育から住民自治へ
—松本市のとりくみ」

田開寛太郎 (松本大学専任講師)

主催 ● 第64回自治体学校実行委員会

後援 ● 長野県/長野市/松本市/飯田市/阿智村/長野市教育委員会/長野県市長会/長野県町村会/長野県市議会
議長会/長野県町村議会議長会/信濃毎日新聞社/共同通信長野支局/読売新聞松本支局/毎日新聞長野支局/中日
新聞社/長野日報社/朝日新聞松本支局/市民タイムス/MGプレス/テレビ松本ケーブルビジョン/SBC信越放送/abn長
野朝日放送/NBS長野放送/NHK長野放送局/テレビ信州/あづみ野テレビ/FMまつもと/FM長野 [2022年4月12日現在・順不同]

憲法を活かし 地方自治が息づくまちづくり 信州から発信!

第64回

みんなが先生 みんなが生徒

自治体学校 in 松本

2022年7月23日(土)~25日(月)

会場/キッセイ文化ホール・松本市勤労者福祉センター

・あがたの森文化会館 ほか

(終了後7月30日(土)~8月7日(日)の間、オンラインで分科会・講座を開催)



(国宝 松本城)

主催 第64回自治体学校実行委員会 (自治体問題研究所内)

後援 長野県/長野市/松本市/飯田市/阿智村/長野市教育委員会/長野県
市長会/長野県町村会/長野県市議会議長会/長野県町村議会議長会/
信濃毎日新聞社/共同通信長野支局/読売新聞松本支局/毎日新聞長野支局
/中日新聞社/長野日報社/朝日新聞松本支局/市民タイムス/MGプレス/
テレビ松本ケーブルテレビジョン/SBC信越放送/abn長野朝日放送/NBS長野
放送/NHK長野放送局/テレビ信州/あづみ野テレビ/FMまつもと/FM長野

～3月議会に向けて～

☆介護保険学習会&市民要求を聞く会☆

日時：1月21日（土）

10：00～10：50

「介護保険学習会」

講師：中央社保協 大嶋さん

11：00～11：50

質問や感想・意見交流

場所：福社会館3階C講座室

（東1丁目1-5）

※コロナ感染防止上、マスク着用のご協力をお願いします。

新年おめでとうございます。今年もみなさんからの声を力に、より良いまちづくりへ、邁進していけるようがんばります。

コロナ感染拡大が心配な状況が続いていますので、くれぐれもご自愛ください。今回はご意見ご要望をお伺いすると共に、ご一緒に「介護保険制度について」見直しされた内容を具体的に学び、これからの介護保険制度の在り方など考えていきたいと思えます。

3月議会は2/28から開会予定です。気になることなどお聞かせください。みなさんのご参加をお待ちしています(^o^)



主催：日本共産党取手市議団

連絡先：取手市委員会

0297-72-7816

介護保険学習会

中央社会保険推進協議会
事務局次長 大嶋祐介

めざせ!! 住民主権のまちづくり

区画・再開発通信 2022.11 vol.635

もくじ

発言／平和こそまちづくりの基礎—田園都市 古田豊彦
各地／品川 再開発は抜き足、差し足、忍び足
船橋 たんざく換地は強要できるか
箕面 地区計画と異なる駅前整備を進めてよいか
ルポ／京都が危ない 令和都市計画応仁の乱

奮戦記／「企業誘致ありき」の反対運動から何を
勝ちとることが重要か? (秦野)
アングル／「都市再生」下の計画行政
本棚／『平成都市計画史—転換期の30年間』
イベント／再開発交流会・中野現地見学会編

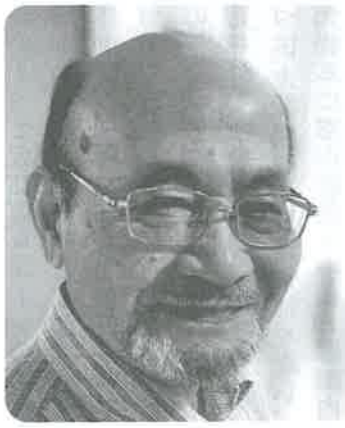


私の発言

平和こそまちづくりの基礎 「田園都市のユートピア」とその実践

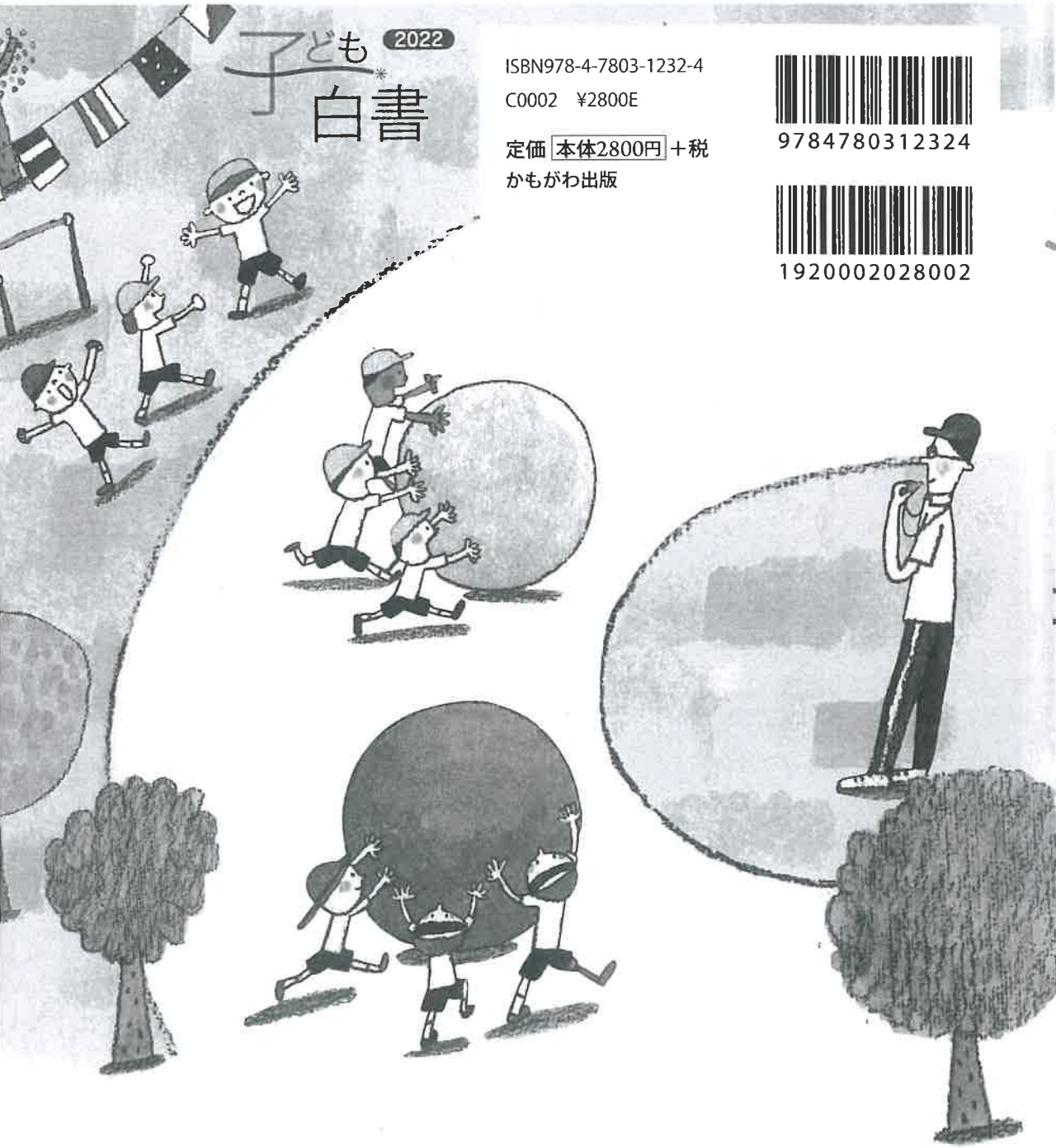
古田豊彦 (田園都市協会・世話人代表)

「ウクライナ戦争」は八ヶ月以上
たった今もお、まちを破壊し、
人々の生命を奪いつづけ、おさま
る気配がありません。「核による大
絶滅につながる戦争がなぜ起きる
のか」戦争孤児であった私の終生
の問いです。
今、世界中で起きているパンデ
ミックや異常気象による大規模災
害、予想される東南海トラフ、首
都直下型地震などの大地殻変動、
そして世界的な恐慌など、終末的
な雰囲気漂っています。
「人間は自らのユートピアなくし
ては生きられない存在」です。こ
のような時こそ理想を描きユート
ピア(理想郷)を語り合うことは、



厳しい現実にかき消されようとす
る理想をよみがえらせ社会変革の
エネルギーに変えるもととなるの
ではないでしょうか。
私の参加する「新建築家技術者
集団」では創立五〇周年をきつか
げに、アメリカ先住民に倣い、「七
代先の世界」⇨未来社会を皆んな

で描く「新建ビジョン2200」
運動を始めようとしています。
首都圏はもちろん、私の住む名
古屋市の都心でもタワーマンショ
ンなど高層建築による再開発が進
んでいます。果たして持続可能
なんでしょうか。来るべき大自然
災害や経済変動に耐える事が出来
るのでしょうか。
私たちは、開発資本による市民
生活の侵害や自然環境の破壊に対
して、地域住民とともに、建築と
まちづくりの専門家として学習会
や対案づくりに関わってきました。
しかし加速する国家⇨資本による
経済効率優先の「まちこわし」に
たいして受け身でなく明確な対抗
軸を持つ、自然と共生する持続可
能な国土・都市の具体的な未来像
と社会思想「大きな物語」を皆
んなでつくり上げる必要があるの
ではないでしょうか。
未来社会を構想する為には、過
去に光を当て、これを生かす事
です。そこで「田園都市」について



子ども
*
白書

2022

ISBN978-4-7803-1232-4
C0002 ¥2800E
定価 本体2800円+税
かもがわ出版



9784780312324



1920002028002



2022
子ども白書

特集
オンラインで変わる子ども世界

日本子どもを守る会編

かもがわ
出版

子ども白書

2022

日本子どもを守る会編*



特集
オンラインで変わる
子ども世界
コロナ禍からの問いかけ
日本子どもを守る会発足70周年

ISBN978-4-89464-291-1
C3037 ¥2700E



8

2022保育白書



A HOIKU white paper

保育

Chapter 1 最新データと解説 保育の今

Chapter 2 特集 コロナ後にめざす保育
制度改善の願いと展望

Chapter 3 調査編

Chapter 4 資料・統計編



発行 ちいさいなかま社
発売 ひとなる書房

定価
(本体2,700円+税)

最新データと解説
保育の今
特集 コロナ後にめざす保育
制度改善の願いと展望
調査編 資料・統計編



2022

白書

全国保育団体連絡会
・保育研究所 編



全国保育団体連絡会・保育研究所 編
発売 ひとなる書房

Chapter
1
2
3

4

9

学童保育を 哲学する

増山 均

子どもに必要な

生活・遊び・権利保障

自治体研究社

学童保育を哲学する

子どもに必要な生活・遊び・権利保障

増山 均

自治体
研究社



9784880377476



1920037017002

ISBN978-4-88037-747-6
C0037 ¥1700E

定価 (本体 1700 円 + 税)

9 ゆっくりで
いいんだよー



不登校と
子どもの声

Suzuki Hatsumi

鈴木はつみ [著]

梅原利夫・増山均 [協力]

新日本出版社

ゆっくりでいいんだよー

不登校と子どもの声

鈴木はつみ [著]
梅原利夫・増山均 [協力]

新日本出版社



9784406066556

ISBN978-4-406-06655-6
C0037 ¥1800E



1920037018009

新日本出版社

定価 本体1800円 (税別)



10

2022年12月7日発行(毎月1回15日発行) / 1954年6月25日第三種郵便物認可

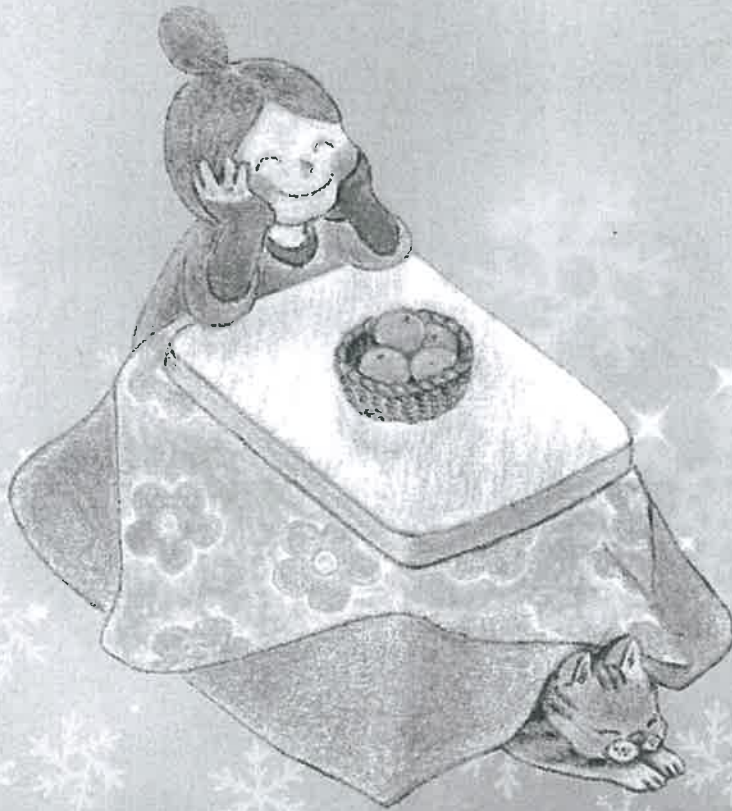
くらしに役立つ

生活
と
健康

月刊「生活と健康」
臨時増刊 No.1145

制度のあらまし

2022年 2023年



全国生活と健康を守る会連合会

ボイス中止を

業者・フリーランスら声上げ



2022年

11月21日

全国商工団体連合会発行

東京都豊島区目白

2丁目36番13号

郵便番号 171-8575

電話 03(3987)4391

FAX 03(3988)0820

全商連のホームページ
<http://www.zenshoren.or.jp>
全商連のEメール
info@zenshoren.or.jp
全国商工新聞のEメール
hensyu@zenshoren.or.jp

Twitter 発信中
@zenkokushoukou



今週の紙面から

④ 各地で行楽の秋
久々に集まり元気に



- ③ 福岡 直方駅前
 - ⑤ 北海道 「全道拡
 - ⑦ 兵庫^{など} 大軍拡^や
- 次号予定 「マイナ保険



秋空の下、東京タワーを背にしてデモ行進する11・6大集会の参加者



東京土建
一般労働組
合・税金経



「売り上げ
洋^ごさんは
家の藤井太^だ



版者協議会
の水野久会
長は「小規
模出版社は

フリーランスと仕事をして
いる。消費税負担の税の押
し付け合いになる」と実情
を語り、日本SF作家クラ
ブ幹事で作
家の藤井太^だ
洋^ごさんは
「売上げ
が一定でない作家などは、
赤字でも納税しなければな
らなくなる」と訴えました。

「切迫した状況で、フリーランスの声を上げることが、社会の未来を左右する。フリーランスの声を上げることが、社会の未来を左右する。」

声を上げました。